

ふくいの生協

福井県生活協同組合連合会

〒910-0842 福井市開発5丁目1603番地(県民生協本部センター内)

TEL0776-52-8815 FAX0776-52-2050 Eメールアドレス kenren@fukuicoop.or.jp

2023年11月10日 No.141

<http://www.fukui.coop/kenren/>

福井県生協連合会

検索

福井県労働者共済生活協同組合 第65回通常総代会を開催しました

「第65回福井県労働者共済生活協同組合通常総代会」が7月28日(金)に福井県国際交流会館で開催され、すべての議案が承認されました。
2022年度(2023年5月31日時点)の事業状況は以下のとおりです。

1. 事業概況

※総合(慶弔)共済事業

(1) 加入状況
33,351件 243,204口

(2) 給付状況
1,555件 22,674,500円

2. 組合員数および組合員 出資金額

(1) 組合員数
92,897人

(2) 出資金額
587,520,900円

月日
2023年7月28日(金)
13:30 ~

会場
福井県
国際交流会館

なお、役員改選に伴い、代表理事理事長および専務理事に新任役員が就任しました。

【代表理事 理事長】 ふしざわ みき お
藤澤 幹雄

【専務理事】 ばん ひろし
坂 浩

また、通常総代会終了後、「こくみん共済coop福井推進本部第6回組合員代表者会議」が開催され、2022年度活動報告および2023年度推進活動計画などの全議案が承認されました。



Let's clean the beach!

第26回 海岸クリーンアップ

福井県生協連合会では、毎年9月の第1と第2土曜日に、ボランティアを募集して海岸の清掃活動を行っています。今年度は26回目となり、9月2日(土)に鷹巣海水浴場、9月9日(土)に三国サンセットビーチで開催しました。

企業や団体、ホームページなどを見て申し込まれた方、小中高校の、児童・生徒や教員の皆さん、両会場合わせて327名(鷹巣123・三国204)がご参加くださり、残暑厳しい中、清掃活動に汗を流しました。

今年度も多くの方にご協力いただき、無事海岸クリーンアップの活動を終えることができました。ごみや悪質な不法投棄は年々減ってきており、マナーの向上や環境問題への意識の高まりが感じられます。社会は良くなっていくと信じて、ボランティア活動の広がりを通じ、美しい環境を守り未来へ引き継いでいきたいと思います。

ご参加の皆様、ありがとうございました。



福井県協同組合連絡会 視察研修

視察日 2023年8月28日(月)
視察先 田中農園株式会社(坂井市坂井町)
参加 県内協同組合連絡会より5団体から7名

田中農園(株)は、平成28年創立、役員・社員9名とアルバイト3名で、水稲(61.8haで福島集落内の全農家より経営受託)大麦(51.7ha)、大豆(20.6ha)、そば(7.3ha)の生産の他、米転作用として白ネギ、ブロッコリーなど園芸品目、輸入米・飼料用米も栽培を行っています。

安定した経営発展のため、スマート農業、園芸や作業受託、人材育成に取り組む中で作業の効率化・省力化を進める必要があると考え、令和元年~2年度農水省「スマート農業導入実証プロジェクト」に参画し、関係機関の支援を受けながらスマート農機を導入しました。

自動運転トラクタ、自動給水栓などにより作業効率・省力を実現、GPS搭載農機を活用して、若い作業員も正確に作

業が行えるようになっていきます。

また、産業用無人ヘリを導入し、地域1,500haの防除作業を請け負っています。地域の子どもの稲作体験やスイカの収穫体験など地域活動にも取り組んでおり、平成30年第78回中農賞優秀賞を受賞しました。

農業者にも定年制を導入して若い人に事業継承すべきということや、小麦の利用促進について自治体に働きかけたいという考えは、まさに経営者の視点。

高齢化で農業後継者が不足する中、若手農業経営者がSWOT分析を行い経営計画を策定し、儲かる農業、維持継続できる農業の確立を目指してスマート農業にチャレンジする姿は頼もしく思えました。



消費生活協同組合の発展に貢献された功績に対する 厚生労働大臣表彰を受賞

消費生活協同組合法制定75周年を記念し、法の理念にのっとり健全な事業運営を行い、組合員・地域住民の生活・暮らし全般にわたる改善・向上に寄与したことが評価され、福井県医療生活協同組合が組合表彰、福井県生活協同組合連合会の松宮幹雄会長理事(福井県民生協同組合 理事長)が個人表彰を受賞しました。



福井県医療生活協同組合



松宮幹雄会長理事

KC's NEWSより活動紹介

適格消費者団体 特定非営利活動法人 消費者支援機構関西 (略称KC's:ケーシーズ) は、消費者が安心して生活できる社会を実現するため、不当な勧誘行為や不当条項の契約書など事業者の不当な行為に対して中止を申し入れたり、差し止め請求権を行使(裁判をおこす)できる組織です。福井県生協連はKC'sの団体正会員としてKC'sの活動を支援しています。



(株)スターリーナイトカンパニーに対し、チケット規約の改定を求める「申入書」を送付しました。

(株)スターリーナイトカンパニー (以下「同社」といいます。) に対して、2021年12月に一方的に中止されたイベントについて、「特定適格消費者団体」としてチケット代金の返金を求める被害回復訴訟に取り組んでいます。違法な規約類の差し止め請求を行う団体訴権を持つ「適格消費者団体」としての観点から、同社のチケット規約を検討しましたが、消費者契約法上の問題があると判断しましたので、同社に対し、消費者契約法第12条3項に基づき、2023年9月28日付で「申入書」を送付しました。

詳細はURLをご覧ください。 ⇒ https://www.kc-s.or.jp/detail.php?n_id=10001292



ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)が提供する「リステリン」の商品ラベル等の表記の差し止めを求める申し入れを行いました

ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)が提供する「リステリン」の商品ラベル及びウェブサイトでの表示にある、「殺菌力」「マウスウォッシュ売上」「No.1」といった文言は、消費者の誤認を招くおそれがあり、不当景品類及び不当表示防止法上の問題があるものと考え、8月28日付けで表示の差し止めを求める「申入書」を送付しました。これに対し、当該商品の表示を管轄するJNTLコンシューマーヘルス(株)より、9月26日付けで回答が届けられました。

詳細はURLをご覧ください。 ⇒ https://www.kc-s.or.jp/detail.php?n_id=10001294



株式会社カムムが提供するプリペイドカードサービスのバンドルカードにおけるバンドルカード利用規約に関する問題等の検討及び意見交換の結果

株式会社カムム (以下「同社」という。) に対し、同社が提供するプリペイドカードサービスの「バンドルカード」の利用規約である「バンドルカード利用規約」に関して、消費者契約法上問題がないかどうか検討するため、お問合せを行いました。同社は当団体のお問合せに対し真摯に対応され、一定の改善が図られましたのでここに報告します。

詳細はURLをご覧ください。 ⇒ http://www.kc-s.or.jp/detail.php?n_id=10001284



「生協ボランティア月間」が始まります。

2023年11月15日～2024年2月15日

福井県内生協ボランティア活動の一環として今年も「生協ボランティア月間」に取り組みます。古切手、書き損じ葉書、外国コイン、ベルマークを集めますので、ご協力ください。集まった収集物は福井県ボランティアセンターなどを通じて、収集ボランティア団体からコレクターなどに売られて換金されます。売上金が福祉活動に活用されます。お問い合わせは、福井県生協連合会 事務局まで。



会員生協の活動報告

福井県生協

10月フードバンク活動に取り組みました



福井県生協では、SDGsの「誰一人取り残さない」社会の実現や食品ロスの削減を目指し、フードバンク・フードドライブ、子ども食堂支援に取り組んでいます。

昨年2022年9月に設立した「福井県フードバンク連絡会」(現在16団体、福井県生協連合会も加入)を中心に、2023年度2回目のフードバンク活動を、福井県社会福祉協議会、こども食堂ネットワークふくいと連携して取り組みました。全体で、ハーツ10店舗と12事業者・団体から7,005点の食品・飲料等が集まり、福井県内の社会福祉協議会や自立促進支援センター21団体、こども食堂ネットワークふくいに参加する子ども食堂20団体、その他福祉団体2団体の、合計43団体に提供させていただきました。次回のフードバンク活動は2024年3月の予定です。

食品引き取り



福井パールライス様よりお米



JA福井県経済連様よりむぎとろ麺



仕分け



ご提供



福井県生協店舗物流センターにて、希望された団体別に仕分けを行い、福井県生協の拠点14か所に転送。10/16～20の間に各団体に最寄りの事業所まで取りに来ていただき、お渡ししました。

福井県
労済生協

家族でたのしくまなぶ「防災・減災フェア2023」

福井県労済生協(こくみん共済coop 福井推進本部)と福井県労福協の共催で、10月14日(土)にユニオンプラザ福井において「防災・減災フェア2023」を開催しました。

今回は、NHKの「ニュースきん5時」に出演されている気象予報士の塩見泰子さんをお招きし、気象情報をどのように工夫して発信しているかなどの講演をいただきました。

また、お子さまを対象とした「防災ヒーロー入団試験」のイベントを実施し、防災グッズ手作りコーナー、スモキー迷路、水消火器射的、防災クイズなど、防災に関する疑似体験をおこなっていただくとともに、消防署職員による人命救助講習や、共催団体として福井県生協や福井県防災士会からもブースを出展いただきました。当日は約150組のご家族がご来場され、ご家族一緒に楽しく防災・減災を学んでいただきました。

